

2017年3月期
第2四半期
決算概要

2016年10月31日

(株)フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

2017年3月期 第2四半期 連結決算概要(累計)

2016/4 ~ 2016/9

(単位:百万円)

	前 期	当 期	対前期増減		2Q累計 業績予想 (5/12)	対予想増減	
売 上 高	311,736	327,601	15,864	5.1%	333,700	6,098	1.8%
営 業 利 益	4,905	13,301	8,395	171.1%	11,200	2,101	18.8%
経 常 利 益	8,170	17,735	9,565	117.1%	14,200	3,535	24.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,079	12,732	7,652	150.7%	9,000	3,732	41.5%

セグメント別の売上高及び営業利益(累計)

2016/4 ~ 2016/9

(単位:百万円)

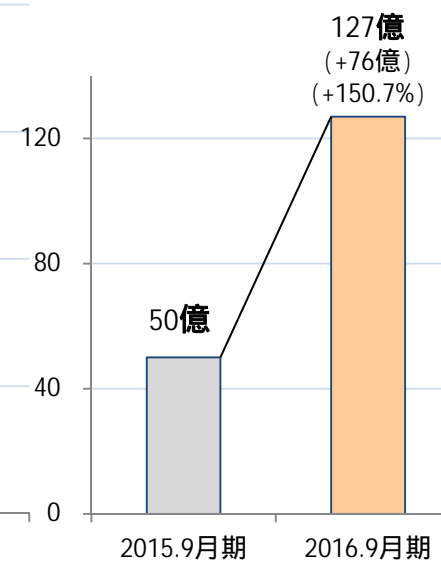
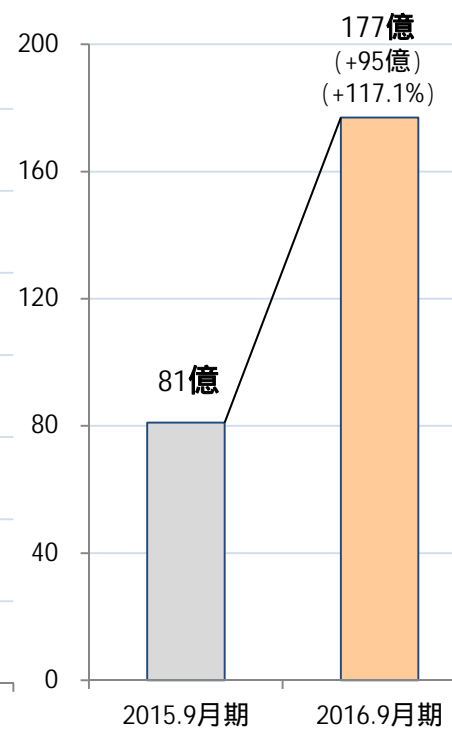
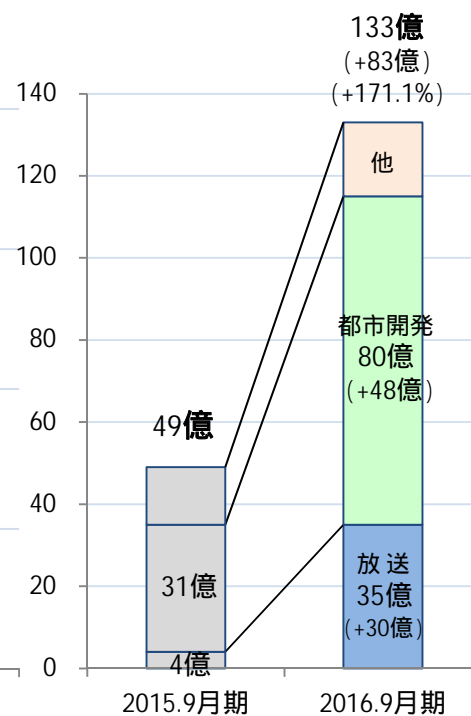
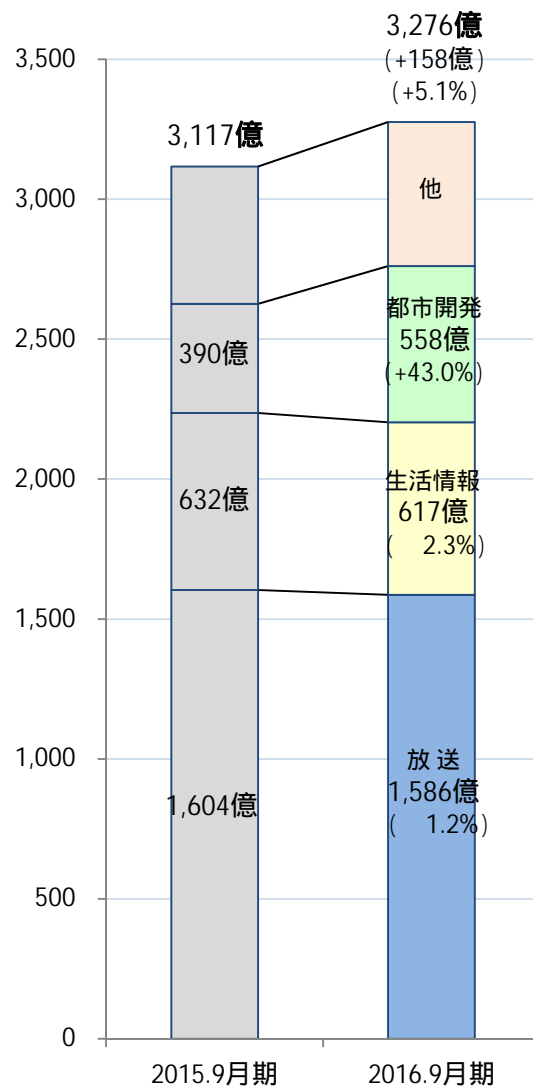
	事業セグメント										合計	調整額	連 損 計 算 上	結 益 書 額
	放 送 事 業	制 作 事 業	映 音 事 業	像 楽 業	生 情 事 業	活 報 業	広 告 事 業	都 開 事 業	市 発 業	そ の 他 事 業				
売上高	当 期	158,641	24,186	23,134	61,738	22,199	55,893	14,181	359,975	32,374	327,601			
	前 期	160,492	26,494	23,862	63,208	19,899	39,094	12,892	345,945	34,208	311,736			
	増 減	1,850	2,308	727	1,470	2,299	16,799	1,289	14,030	1,834	15,864			
	増減%	1.2%	8.7%	3.0%	2.3%	11.6%	43.0%	10.0%	4.1%	-	5.1%			
営業利益	当 期	3,512	1,008	180	24	132	8,039	351	13,200	100	13,301			
	前 期	442	1,442	139	478	108	3,157	272	4,805	100	4,905			
	増 減	3,070	433	320	454	23	4,882	78	8,395	0	8,395			
	増減%	694.6%	30.1%	-	-	21.8%	154.7%	28.7%	174.7%	-	171.1%			

2017年3月期 第2四半期 連結決算概要(前期比較)

< 主要会社 営業利益内訳 >

(単位:億円)

主要社	当期	前期	差額
フジテレビ	23	10	33
サンケイビル	61	17	44
グランピスタ	17	21	3
BSフジ	11	12	0
ディノス・セシール	0	1	1
ホニーキャニオン	2	3	0



売上高

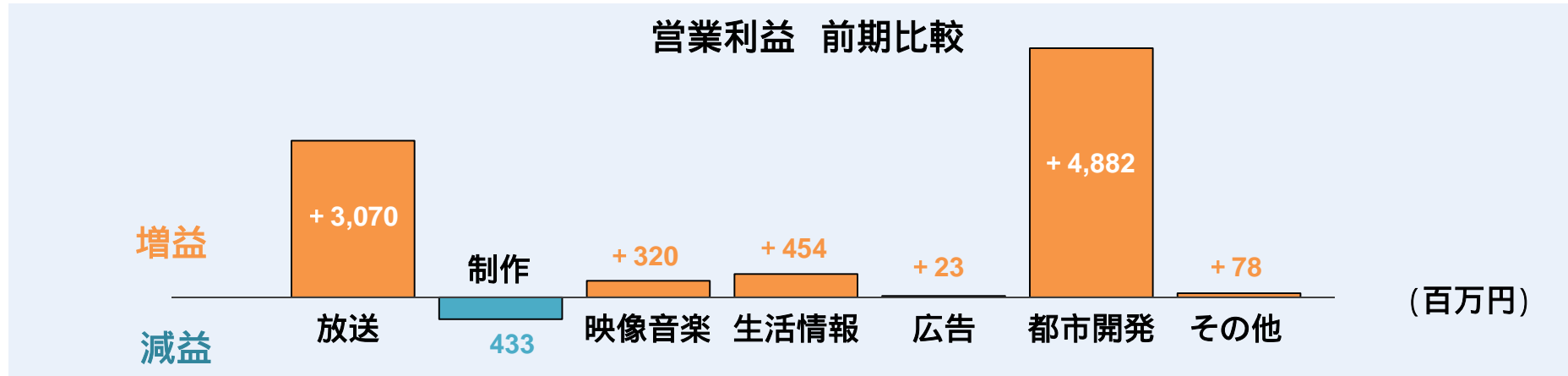
営業利益

経常利益

親会社株主に帰属する
四半期純利益

第2四半期決算(4月-9月)のポイント

連結営業利益133億円 増収で大幅な増益



フジテレビ

- 放送収入の減収をカバー、ほぼ予想通りの利益
- イベント、映画事業等が貢献
- 引きつづき着実に費用をコントロール

生活情報 (ディノス・セシール)

- 営業損益は前年より改善、予想を上回る
- ディノス事業 テレビ通販の好調つづく
- セシール事業 主力商品の販売が堅調

映像音楽 (ポニーキャニオン)

- パッケージ販売は減収、利益面は改善
- ノンパッケージ中心へ、構造改革を進める

都市開発 (サンケイビル/グランビスタ)

- 予想を上回る大幅な増益
ビル、住宅、資産開発の各事業とも堅調
- グランビスタは改修工事(7月まで)の影響で減益

セグメント情報(連結子会社)

セグメント	会社名	会社数
放送	フジテレビジョン、ビーエスフジ、ニッポン放送	3社
制作	フジクリエイティブコーポレーション、共同テレビジョン、バスク、フジ・メディア・テクノロジー、NEXT EP、フジアール、バンエイト、共同エディット、ベシス	9社
映像音楽	フジ・ミュージックパートナーズ、ポニーキャニオン、ポニーキャニオンエンタープライズ、エグジットチューンズ、フジパシフィックミュージック、シンコーミュージック・パブリッシャーズ、FUJI MUSIC GROUP、ARC MUSIC、ARC/CONRAD MUSIC	9社
生活情報	サンケイリビング新聞社、ディノス・セシール、リビングプロシード、ディノス・セシールコミュニケーションズ	4社
広告	クオラス	1社
都市開発	サンケイビル、グランビスタホールディングス、 甲子園開発 、サンケイ会館、グランビスタホテル&リゾート、サンケイビルウェルケア、サンケイビルテクノ、サンケイビルマネジメント、 SKB USA 、 SKB Seattle	10社
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト、 フジゲームス 、フジキャリアデザイン、FUJISANKEI COMMUNICATIONS INTERNATIONAL	6社
合計		42社

赤色は当期から連結

<セグメント詳細> 放送事業 会社別概要(累計)

2016/4 ~ 2016/9

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
フジテレビジョン	146,629	144,165	2,464 (1.7%)	1,016	2,305	3,322 (-)
ニッポン放送	7,094	7,092	1 (0.0%)	218	79	138 (63.7%)
ビーエスフジ	7,830	8,340	509 (6.5%)	1,239	1,171	68 (5.6%)
セグメント内修正等	1,062	957	-	0	43	-
合計	160,492	158,641	1,850 (1.2%)	442	3,512	3,070 (694.6%)

<セグメント詳細> 制作事業 会社別概要(累計)

2016/4 ~ 2016/9

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
共同テレビジョン	8,460	7,211	1,248 (14.8%)	194	186	8 (4.2%)
フジクリエイティブ コーポレーション	6,571	6,271	299 (4.6%)	301	422	121 (40.3%)
その他及び セグメント内修正等	11,462	10,702	-	947	400	-
合 計	26,494	24,186	2,308 (8.7%)	1,442	1,008	433 (30.1%)

<セグメント詳細> 映像音楽事業 会社別概要(累計)

2016/4 ~ 2016/9

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
ポニーキャニオン	16,964	15,885	1,079 (6.4%)	335	269	65 (-)
その他及び セグメント内修正等	6,897	7,249	-	195	450	-
合 計	23,862	23,134	727 (3.0%)	139	180	320 (-)

<セグメント詳細> 生活情報事業 会社別概要(累計)

2016/4 ~ 2016/9

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
ディノス・セシール	55,719	54,335	1,384 (2.5%)	158	3	161 (-)
サンケイリビング新聞社	4,873	4,785	87 (1.8%)	371	148	222 (-)
その他及び セグメント内修正等	2,616	2,616	-	50	120	-
合 計	63,208	61,738	1,470 (2.3%)	478	24	454 (-)

<セグメント詳細> 広告事業 会社別概要(累計)

2016/4 ~ 2016/9

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
クオラス	19,899	22,199	2,299 (11.6%)	109	132	23 (21.8%)
セグメント内修正等	-	-	-	0	0	-
合計	19,899	22,199	2,299 (11.6%)	108	132	23 (21.8%)

<セグメント詳細> 都市開発事業 会社別概要(累計)

2016/4 ~ 2016/9

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
サ ン ケ イ ビ ル	19,404	36,586	17,182 (88.5%)	1,729	6,158	4,428 (256.0%)
グ ラ ン ビ ス タ ホ テ ル & リ ゾ ー ト	15,104	14,423	680 (4.5%)	2,117	1,744	372 (17.6%)
そ の 他 及 び セ グ メ ン ト 内 修 正 等	4,585	4,883	-	690	137	-
合 計	39,094	55,893	16,799 (43.0%)	3,157	8,039	4,882 (154.7%)

営業外収益・費用の主な内容(累計)

2016/4 ~ 2016/9

(単位:百万円)

	前 期	当 期	対前期増減	
営業外収益				
受取配当金	1,254	1,549	295	23.6%
持分法による 投資利益	1,826	2,048	221	12.1%
その他	1,983	2,036	52	2.7%
営業外収益合計	5,064	5,635	570	11.3%
営業外費用				
支払利息	888	760	127	14.4%
投資事業組合 運用損	409	211	197	48.3%
その他	501	228	273	54.5%
営業外費用合計	1,800	1,201	599	33.3%

特別利益・損失の主な内容(累計)

2016/4 ~ 2016/9

(単位:百万円)

		前 期	当 期	対前期増減	
特 別 利 益					
	固 定 資 産 売 却 益	0	46	46	-
	投 資 有 価 証 券 売 却 益	2	45	43	-
	そ の 他	2	1	0	15.4%
特 別 利 益 合 計		4	93	89	-
特 別 損 失					
	減 損 損 失	133	702	569	428.2%
	建 替 関 連 損 失	95	394	299	315.2%
	そ の 他	270	341	71	26.4%
特 別 損 失 合 計		498	1,439	940	188.7%

フジテレビの業績

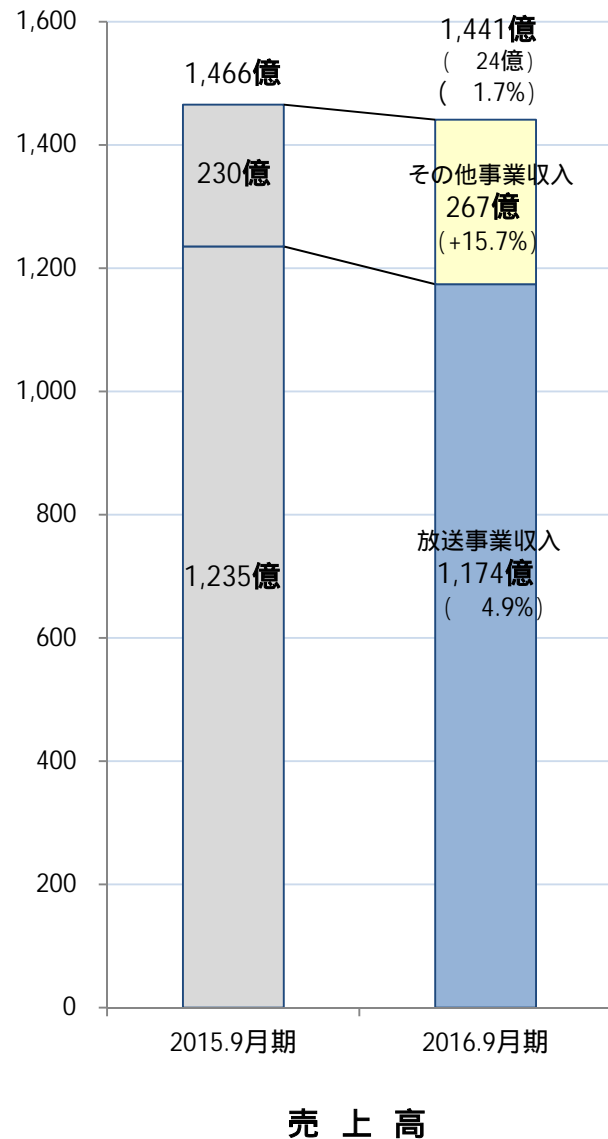
2017年3月期 第2四半期 フジテレビ決算概要

2016/4 ~ 2016/9

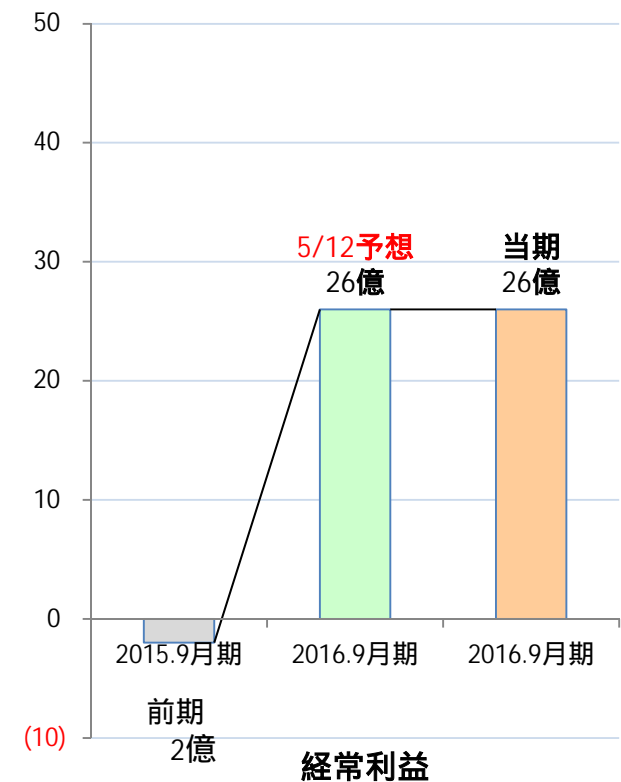
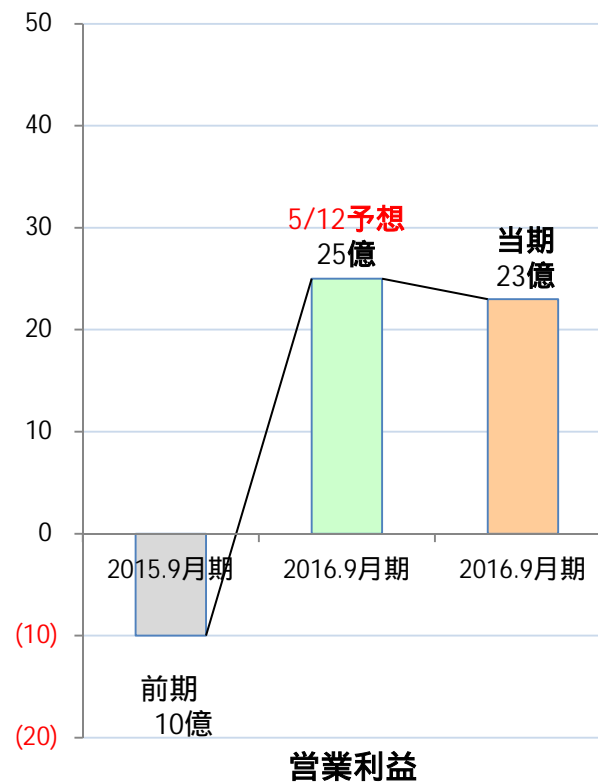
(単位:百万円)

	前期	当期	対前期増減		業績予想(5/12開示)		対予想増減額
					(通期)	(第2四半期累計)	
売上高	146,629	144,165	2,464	1.7%	(通期)	294,200	
					(第2四半期累計)	146,800	2,634
営業利益	1,016	2,305	3,322	-	(通期)	10,000	
					(第2四半期累計)	2,500	194
経常利益	203	2,670	2,874	-	(通期)	10,100	
					(第2四半期累計)	2,600	70
四半期純利益	247	1,647	1,895	-	(通期)	6,400	
					(第2四半期累計)	1,500	147

2017年3月期 第2四半期 フジテレビ決算概要(前期比較)



営業利益	4-6月	7-9月	4-9月
当期実績	4.6億	2.3億	2.3億
前期実績	3.6億	4.6億	1.0億



放送事業 収入と原価(4月～9月)

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
放送事業収入	117,447	6,090	4.9%
放送収入	100,608	6,490	6.1%
ネットタイム	45,421	4,260	8.6%
ローカルタイム	6,420	520	7.5%
スポット	48,766	1,709	3.4%
その他 放送事業収入	16,838	399	2.4%
番組販売	8,648	220	2.5%
CS放送・その他	8,189	620	8.2%
放送事業原価	82,547	5,456	6.2%

スポット収入 業種別動向

2016年7月～9月

管理ベース

業種	前年シェア	シェア	対前期増減
化粧品・トイレタリー	14.2%	15.8%	5.5%
情報・通信・放送	14.9%	13.1%	16.7%
非アルコール飲料	8.3%	8.6%	2.5%
食品	7.5%	8.5%	6.8%
出版・エンタテインメント	7.7%	7.4%	8.7%
自動車・関連品	6.6%	6.3%	9.6%
外食・各種サービス	6.6%	5.6%	19.7%
医薬品・医療用品	5.8%	5.6%	9.2%
金融・保険	4.6%	5.3%	7.8%

業種	前年シェア	シェア	対前期増減
流通・小売業	3.2%	4.3%	26.5%
衣料・身回品・雑貨	3.7%	3.2%	17.5%
不動産・住宅設備	2.5%	3.1%	18.8%
アルコール飲料	3.7%	2.9%	25.2%
事務・精密・光学機器	4.4%	2.8%	41.0%
交通・レジャー・観光	3.0%	2.4%	23.2%
電話サービス	2.0%	2.0%	8.7%
家電・AV機器	0.9%	1.4%	44.2%
エネルギー・機械	0.0%	0.4%	-
その他	0.4%	1.5%	244.3%

番組制作費

(単位:百万円)

	前期	当期	増減
第1四半期	22,206	21,599	2.7%
第2四半期	27,307	23,619	13.5%
上期	49,514	45,218	8.7%
第3四半期	22,881		
第4四半期	20,840		
下期	43,722		
通期	93,236		

自社制作番組及び購入番組の直接費

その他事業 収入と原価(4月～9月)

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
その他事業収入	26,718	3,626	15.7%
催物事業収入	12,060	4,499	59.5%
映画事業収入	4,959	366	8.0%
デジタル事業収入	3,642	280	7.2%
MD事業収入	2,721	434	13.8%
ビデオ事業収入	1,141	513	31.0%
その他の収入	2,192	11	0.5%
その他事業原価	21,763	1,960	9.9%

販管費及び営業外損益概要(4月～9月)

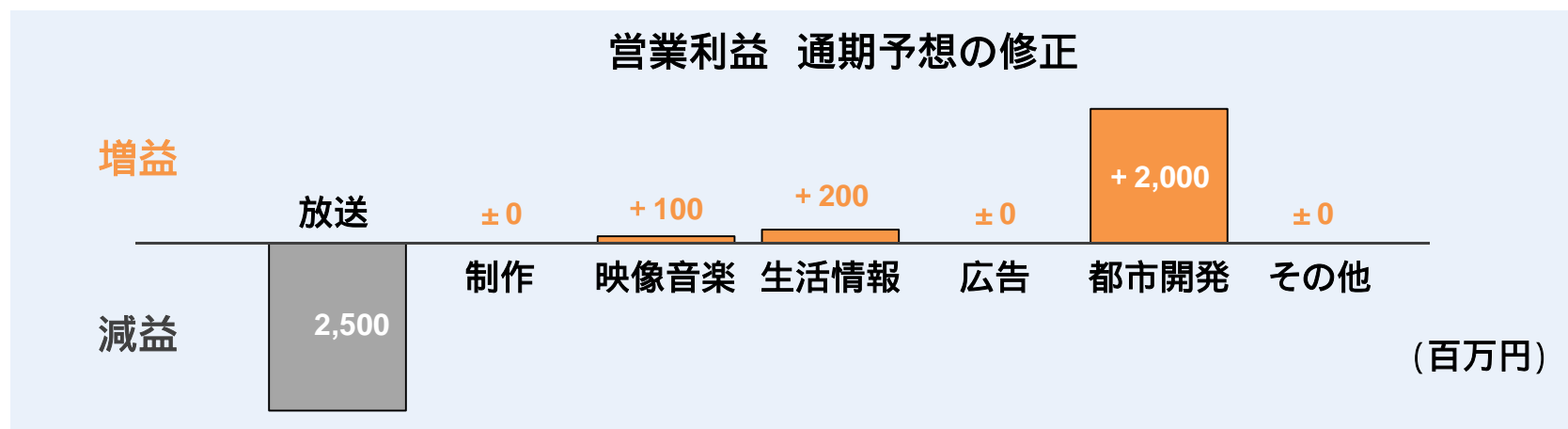
(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
販売費及び 一般管理費	37,548	2,290	5.7%
販売費	26,490	1,908	6.7%
一般管理費	11,057	382	3.3%
営業費用合計	141,859	5,786	3.9%
営業利益	2,305	3,322	-
営業外収益	509	439	46.3%
営業外費用	144	8	6.1%
経常利益	2,670	2,874	-

2017年3月期
業績予想

業績予想修正のポイント

通期の連結営業利益予想272億円は修正なし
 フジテレビの見込みを引き下げ
 都市開発、生活情報、映像音楽を上方修正



フジテレビ

- 放送収入の見込みを下方修正
- その他事業は通期で期初計画以上の貢献を期待
- 効率的なコスト運用を継続

都市開発 (サンケイビル/グランビスタ)

- サンケイビル
ビル、住宅、資産開発とも堅調な業績を見込む
- グランビスタ
着実な収益貢献を期待 ホテルは高稼働がつづく

2017年3月期 業績予想の修正

連結	通期予想	前回予想	増減額	(単位:百万円)
売上高	663,200	670,500	7,300	
営業利益	27,200	27,200	0	
経常利益	34,400	33,000	1,400	
親会社株主に帰属する 当期純利益	24,500	23,000	1,500	

フジテレビ	通期予想	前回予想	増減額	(単位:百万円)
売上高	288,300	294,200	5,900	
営業利益	7,500	10,000	2,500	
経常利益	7,900	10,100	2,200	
当期純利益	4,900	6,400	1,500	

	下期予想	前回予想	通期予想	前回予想	(前期比)
ネットタイム	4.1%	0.3%	6.4%	3.0%	
ローカルタイム	7.9%	7.9%	7.7%	8.6%	
スポット	2.0%	4.2%	0.6%	2.3%	
放送収入合計	1.2%	1.8%	3.7%	0.8%	

セグメント別業績予想【通期】

2016/4 ~ 2017/3

(単位:百万円)

	事業セグメント									合計	調整額	連損計算上 結益書額
	放送事業	制作事業	映音事業	像楽業	生情事	活報業	広告事業	都市開業	その他事業			
売上高	通期予想	318,200	48,900	50,300	135,100	43,000	103,800	28,500	727,800	64,600	663,200	
	前回予想	323,100	50,600	54,100	137,500	43,000	101,900	26,100	736,300	65,800	670,500	
	増減額	4,900	1,700	3,800	2,400	0	1,900	2,400	8,500	-	7,300	
営業利益	通期予想	10,100	1,900	1,800	1,800	400	10,500	700	27,200	0	27,200	
	前回予想	12,600	1,900	1,700	1,600	400	8,500	700	27,400	200	27,200	
	増減額	2,500	0	100	200	0	2,000	0	200	-	0	

設備投資計画と減価償却費

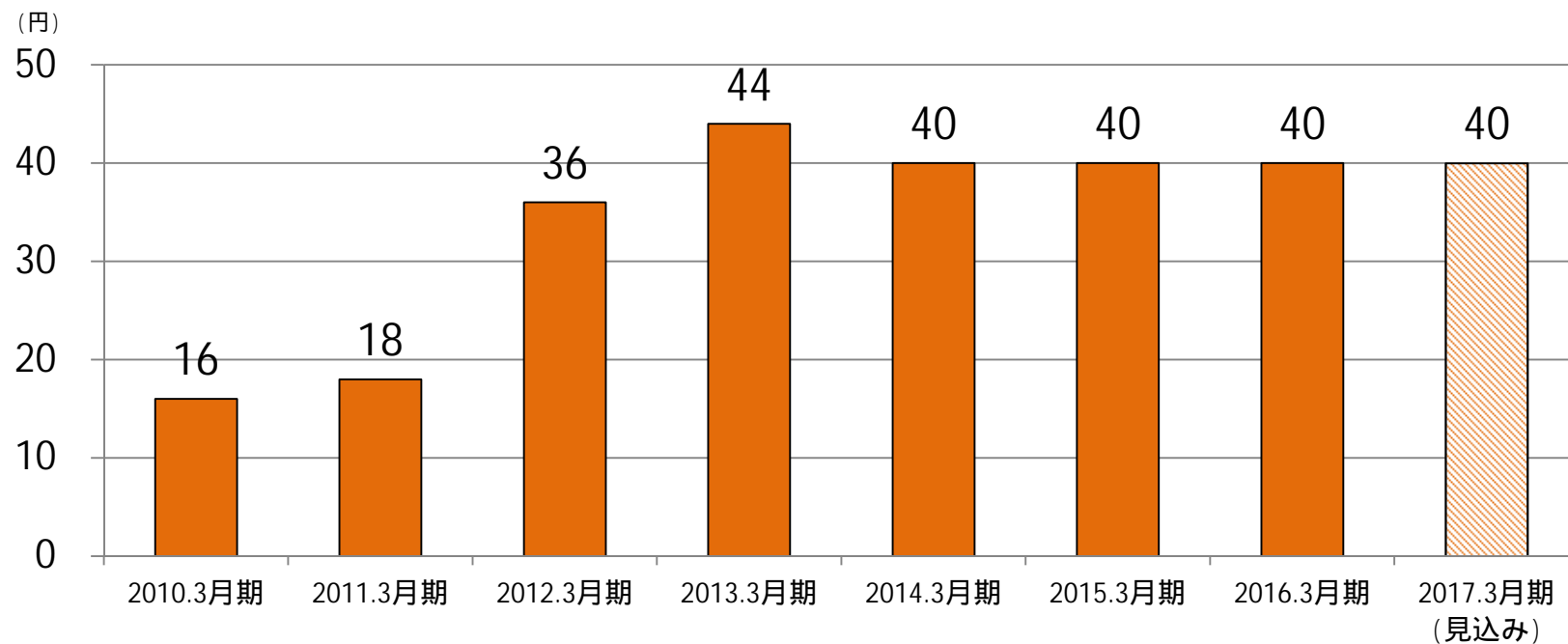
(単位: 百万円)

		2017年3月期		2018年3月期 通期 (計画)
		上期 (実績)	通期 (計画)	
設備投資額	連 結	19,723	45,200	51,300
	フジテレビ	2,120	6,700	11,500
	都市開発事業	14,914	33,000	36,700
	フジ・メディアHD	56	500	500
減価償却費	連 結	9,067	19,600	21,000
	フジテレビ	3,840	8,800	9,200
	都市開発事業	2,439	4,800	5,900
	フジ・メディアHD	1,137	2,400	2,400

株主への利益還元

目標配当性向40%を基本に配当の安定性等を考慮

2017年3月期 年間配当 40円 (変更なし)



単元株制度の導入に伴い、2013年10月1日を効力発生日として1株につき100株の割合で株式分割を行いました。過去の配当実績は分割後の株式数で算定した値を記載しています。